

提供日 2025/2/7

タイトル 薬学部 寺尾知可史特任教授が第21回日本学術振興会賞を受賞

担当 静岡県公立大学法人 静岡県立大学

薬学部 寺尾知可史



静岡県立大学記者提供資料

薬学部 寺尾知可史特任教授が 第21回日本学術振興会賞を受賞

静岡県立大学薬学部 寺尾知可史特任教授(ゲノム病態解析分野)が第21回日本学術振興会賞を受賞し、令和7年2月4日(火)に日本学士院にて授賞式が行われました。

受賞業績は「臨床応用を見据えたゲノム多型解析手法の開発」です。

今回の受賞は、ゲノム解析を通じた高安動脈炎の新規治療標的の同定や構造多型の同定手法の開発、機械学習を用いての組織特異的な転写産物発現予測法の開発、後天的構造多型の同定法など、創造性・独創性に富んだ複数のゲノム多型解析手法を開発し世界的にも重要な研究成果をあげてきたことが評価されたものです。

<日本学術振興会賞とは>

創造性に富み優れた研究能力を有する若手研究者を顕彰しその研究意欲を高め研究の発展を支援することにより、我が国の学術研究の水準を世界のトップレベルにおいて発展させることを目的として、独立行政法人日本学術振興会が平成16年度に創設したものです。



日本学術振興会賞を受賞した寺尾特任教授(右から2番目)

【本件に関するお問い合わせ先】

〒422-8526 静岡市駿河区谷田52-1

静岡県立大学 薬学部 寺尾 知可史

メールアドレス [cterao\(ここに@を入れる\)u-shizuoka-ken.ac.jp](mailto:cterao@u-shizuoka-ken.ac.jp)
[chikashi.terao\(ここに@を入れる\)riken.jp](mailto:chikashi.terao@riken.jp)